

チームビルディング研修 NASAゲーム

はじめに

1. チームを作ります（1チーム4～6人）
2. チーム名を決めて下さい。
3. これから出す課題にチームで取り組んでいただきます。
4. 次のスライドで示すルールに従ってワークを進めて下さい。

ルール

- まずは**個々に**課題に取り組んで結論を出して下さい（10分）。
- それぞれの結論を開示して下さい（5分）。
- 結論は異なると思いますが、**チームとして一つの結論**を出してもらいます（20分）。
- 話し合いをして、多数決などではなく、**全員が納得する結論**を時間内に出して下さい。
- それでは資料（個人ワーク用）を配布して下さい。

※制限時間は目安です。人数に応じて調整して下さい。

課題

あなたは宇宙飛行士です。
月面への着陸を試みましたが、母船から300 km離れた、
日のあたる月面に不時着してしまいました。
母船に戻らないと命はありませんが、あなたに残されたものは、
配布資料にある15品目です。

あなたが生きて母船に戻るために、必要なものはどれか？
1位から15位まで優先順位をつけて下さい。

個人ワーク開始！

司会者の合図で開始、合図で終了して下さい。

制限時間 10 分間！

個人ワーク終了

1. それぞれの結論を開示して下さい。
2. これから**チームで話し合っ**て一つの結論を出していただきます。
3. 資料（グループワーク用）を配布して下さい。

グループワーク開始

司会者の合図で開始、合図で終了して下さい。

制限時間 20 分間！

グループワーク終了！

このワークはアメリカの社会心理学者ジェイ・ホールが考案したもので、実は**模範解答**があります。

次のスライドの通りです。模範解答を配布して下さい。

順位	番号	品目	理由
1	8	45kgの酸素タンク2個	生存に必要。重さは地球の6分の1になる。
2	12	20リットルの水	水分補給は必要。
3	9	月面用の星座地図	星座は月面でも地球とほとんど同じ。方向を確認できる。
4	2	宇宙食	エネルギー補給は必要。
5	15	太陽発電式のFM送受信機	母船との通信に使える（ただし近距離で）。
6	3	ナイロン・ロープ 15m	崖の高さの測定、けが人を運ぶ等に使える。
7	14	注射器入り救急箱	宇宙服の特殊孔からビタミン剤や薬を注入できる。
8	4	パラシュート用の絹布	日の当たる側は高温太陽光を遮断できる。
9	10	自動で膨らむ救命ゴムボート	膨らますガスを噴出させて推進力として使える。
10	13	照明弾	母船が見えたとき、遭難信号を送れる。
11	6	45口径ピストル 2丁	発射の反動が推進力になる。
12	7	粉ミルク 1ケース	宇宙食があれば、かさばるので不要。
13	5	ポータブルの暖房機	陽のあたらない側なら低温になるので必要。
14	11	方位磁石	月面では磁気がないので使えない。
15	1	マッチの入った箱	月面には酸素がないので燃えない。

結果の集計

- 個人ワーク用、グループワーク用シートの①に正しい優先順位を記入して下さい。
- ②に、個人、グループの順位と、正しい順位の差を記入して下さい。差は大きい方の数字から小さい方の数字を引いた実数です。
- 合計欄に②の数字の合計を記入して下さい。

結果の評価

合計の**数字が小さいほど**模範回答に近いことになります。

一番優秀なグループ、優秀な個人を称えましょう！

ところで、このゲームの目的は正解を導くことではなく、**グループで全員が納得する結論を導く**ことです。

その視点で、グループごとに話し合いのプロセスを振り返って、**よかったこと、よくなかったこと**をまとめて、発表して下さい。

おつかれさまでした。

本教材は、下記サイトを参考に、現場での研修であることを配慮してアレンジして作成しております。

https://r-takayama.at.webry.info/201104/article_8.html

いわゆるコンセンサスゲームとして広く活用されています。
WEB上では様々なアレンジの研修が報告されていますので、
参照してみるとよいと思います。